

愛川町教育委員会

令和4年1月24日

愛川町教育委員会 1 月定例会会議録

- 1 会議日程 令和4年1月24日（月）
午前9時00分から午前9時47分まで
- 2 会議場所 愛川町文化会館 3階特別会議室
- 3 議事日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告事項について
(1) 教育長報告
日程第3 令和3年度一般会計補正予算（教育関連）について
(議案第13号)
日程第4 協議事項
(1) 卒業式・入学式「教育委員会のことば」について
日程第5 その他
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について
- 4 出席委員 教育長 佐藤 照 明
教育委員（教育長職務代理者） 大 貫 洋
教育委員 榮 利 隆 一
教育委員 梅 澤 明 久
教育委員 篠 崎 美 和
- 5 説明を要した者及び議事録作成のため出席した者
教育次長 亀 井 敏 男
教育総務課長 宮 地 大 公
指導室長兼教育開発センター所長 茅 泰 幸
生涯学習課長 上 村 和 彦
スポーツ・文化振興課長 松 川 清 一
教育総務課主幹 熊 坂 健 一

◎開会

- （佐藤教育長） おはようございます。本日の出席者は5人であります。定足数に達しておりますので、愛川町教育委員会1月の定例会は成立いたしました。

よって、これより開会いたします。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりでありますから、ご承知願います。

これより日程に入ります。

◎日程第1

- （佐藤教育長） 日程第1、前回会議録の承認についてを議題といたします。

11月定例会、12月定例会でございまして、会議録については、既に配付のとおりであります。

これより質疑に入ります。

ご意見、ご質疑ありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） 特によろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） 特にございませんので、質疑を終結し、表決に入ります。

日程第1、前回会議録の承認について、本案を原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

- （佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、日程第1、前回会議録の承認については、原案のとおり承認されました。

なお、定例会終了後に会議録署名原本をお回しいたしますので、委員の方は署名をお願いいたします。

◎日程第2

- （佐藤教育長） 日程第2、教育長報告事項についてを議題といたします。

初めに、教育長報告について、資料1に基づき報告をいたします。

令和3年12月14日から令和4年1月23日までに出席いたしました主な会議等について、ご

報告をさせていただきます。

12月14日、町議会定例会。星槎OSAレイア湘南FC、女子サッカーチームが三増陸上競技場を使ってサッカーの試合をされた件でご挨拶に来られました。県央教育事務所の副所長が来室。SC相模原、今年の試合が終了したということで、ご挨拶に来られました。

15日、清川村の教育長さんが来室。愛川中原中学校非常勤講師の面接。

16日、土地利用調整委員会。管理者研修。こちらは、管理職を対象とした庁内研修会です。

全国大会出場奨励金交付式。まず、オールジャパンアームレスリング選手権大会に参加をされた男性、全国防具空手道選手権大会に参加をされた小学1年生と小学2年生女子、そして、ジャパンカップ日本選手権チアリーディングスピリッツ演技競技大会に参加をされた小学2年生女子の合計4名に奨励金をお渡ししました。

19日、愛川町児童合唱かえるの学校の定期演奏会。

20日、行政経営会議。

21日、総合教育会議。

22日、学校保健功労者表彰伝達式。愛川東中学校の養護教諭が受賞いたしましたので、伝達式を行いました。併せて、神奈川県優秀授業実践教職員表彰伝達式ということで、愛川中原中学校の音楽の先生が受賞いたしましたので、伝達を行いました。

本来は、東京で表彰式が開催されますが、新型コロナウイルス感染症の関係で、伝達ということになりました。

23日、県教育委員会が来室。中津第二小学校の校長先生が来室。

教職員交流面接。現在、座間市と交流を行っており、今年度で3年間が終わりますので、新たに来年度からの交流のため、座間市の先生が愛川町に面接に来られました。

24日、社会福祉協議会の会長さんが来室。

県のインクルーシブ教育担当部長が来室。町のインクルーシブ教育についてのお話をいたしました。

田代平山橋の特別ライトアップ事業。平山橋のライトアップ、その後、10分間ほど花火の打ち上げがありました。

27日、年末施設巡回。各教育施設、文化施設に挨拶をしてきました。

28日、辞令交付式、仕事納め式。

1月4日、町長訓示、辞令交付式。連絡調整会議。

6日、議会の第1回の臨時会。補正関係が教育委員会にもあり、こちらでお認めいただき

ました。

7日、学校訪問。中津小学校、田代小学校に行ってきました。

8日、愛川町の消防出初め式。非常に寒かったのですが、多くの方が来ておりました。

9日、成人式の代替事業、再開のつどい。123名の成人の方が参加をしました。午後は、教育委員さんも出席していただき、成人式がございました。

11日、政策調整会議。厚木警察署訪問。署長さんに面会し、9日の成人式でもパトロール等でご協力をいただきましたので、そちらも含めて挨拶をいたしました。

12日、県立愛川高校訪問。校長先生、副校長先生とお話をいたしました。

中津小学校長が来室。

13日、学校訪問。愛川中原中学校へ行ってまいりました。

17日、行政経営会議。

19日、小中校長会議。学校給食会会議。

20日、新型コロナウイルス感染症対策本部会議。夜、通夜に参列をいたしました。

21日、田代小学校の和紙卒業証書作りの視察。今年度も高峰小学校、田代小学校、半原小学校で手作り和紙の卒業証書を作るということで進めております。

県央教育事務所訪問、厚木市教育委員会の教育長訪問。挨拶に行っていました。

それでは、ご質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

(発言する者なし)

○(佐藤教育長) よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○(佐藤教育長) 特にご意見がありませんので、教育長報告については了承願います。

◎日程第3

○(佐藤教育長) 日程第3、議案第13号 令和3年度一般会計補正予算についてを議題といたします。

1月議会に提出しました教育関連の補正予算について、別添資料に基づき説明するものがあります。

なお、詳細につきましては、担当よりご説明申し上げます。

教育次長。

○(亀井教育次長) 教育次長です。着座にて失礼いたします。

それでは、議案第13号 令和3年度一般会計補正予算（教育関連）についてご説明をいたします。

町歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分について、議会の議決を経るべき議案を作成する場合においては、地方教育行政法の規定により、町長が教育委員会の意見を聴取することとなっておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、国の補助金であります新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、小中学校などの公共施設に空気清浄機を導入するため、1月6日に開かれました令和4年第1回1月臨時議会に急遽予算要求を行ったところであります。

このことにつきましては、愛川町教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則に基づいた事務処理でございまして、同規則第2条第2項では、急施その他やむを得ない事情があるときは、教育長がその事務を臨時に代理することができるとなっております。代理したときは次に開かれる教育委員会の会議に報告し、承認を求めなければならないこととなっておりますことから、本日、定例会におきまして報告するものであります。

それでは、資料の令和3年度一般会計補正予算（教育関連）、令和3年度愛川町立小中学校等空気清浄機購入をご覧ください。

まず、一番上の欄ですが、予算科目、款9項2目1、細々節の名称は小学校感染症対策空気清浄機購入費であります。摘要欄に記載のとおり、全小学校の特別支援級を含めた教室に87台、保健室に6台、調理員室に6台の計99台の空気清浄機を購入するもので、補正額は1,075万8,000円であります。

次に、2段目、款9項3目1、中学校感染症対策空気清浄機購入費であります。こちらも摘要欄に記載のとおり、全中学校の支援級を含めた教室に41台、保健室に3台の計44台の空気清浄機を購入するもので、補正額は484万円であります。

次に、3段目、款9項4目4、公民館感染症対策空気清浄機購入費であります。摘要欄のとおり、文化会館に5台、図書館に3台、半原公民館に4台、中津公民館に5台の計17台の空気清浄機を購入するもので、補正額は187万円であります。

最後に、款9項5目2、1号公園体育館トレーニングルーム感染症対策空気清浄機購入費であります。摘要欄のとおり、トレーニングルームに3台の空気清浄機を購入するもので、補正額は33万円であります。

合計としましては、163台分の空気清浄機購入費としまして、1,779万8,000円の補正予算額となっております。

なお、空気清浄機の納入時期につきましては、当契約は予定価格が700万円以上の動産の買入れに当たりますことから、3月議会で動産の取得についての議決を経た後に本契約を締結し、3月下旬には納入できるものと考えております。

説明は以上です。

- （佐藤教育長） これより質疑に入ります。

ご意見、ご質疑がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） メンテナンスの補足について、説明をお願いします。

教育総務課長。

- （宮地教育総務課長） 今回採用を考えております空気清浄機は、エアドッグという機種でございます。こちらの機種は、フィルター交換の必要がございません。多くの空気清浄機は、フィルターを買って交換をしなければいけないということですが、フィルター交換が必要なく、水洗いで対応ができ、経済的にも優れております。さらに、ごみ、ウイルスも含めた集塵力が極めて高いということで、授業中における効果が非常に発揮されるのではないかとということで、購入を決定したということでございます。

以上です。

- （佐藤教育長） よろしいでしょうか。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） 特に質疑等がありませんので、質疑を終結し、表決に入ります。

議案第13号 令和3年度一般会計補正予算（教育関連）について、本案を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」との声あり）

- （佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第13号 令和3年度一般会計補正予算（教育関連）については、原案のとおり可決されました。

◎日程第4

- （佐藤教育長） 日程第4、協議事項についてを議題といたします。

初めに、卒業式・入学式「教育委員会のことば」についての説明をお願いいたします。
指導室長。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） 指導室長です。着座にて失礼いたします。

卒業式・入学式「教育委員会のことば」について。資料2をご覧ください。

こちらについては、文面を読み上げさせていただきます。

初めに、卒業式です。小学校、中学校の順になります。

「教育委員会のことば

やわらかな光に、春の訪れを感じる季節となりました。

〇〇小学校卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

心からお祝い申し上げます。

6年前の春、幼い瞳を輝かせて入学した皆さんがたくましく立派に成長されたことをうれしく思います。

皆さん一人ひとりに渡された卒業証書には、6年間の皆さんご自身の努力の成果とともに、健やかな成長を願って応援し、助けてくださった先生方、地域の方々、そして何よりも、ご家族の方の愛情が込められています。

どうか、そのことに感謝できる人になるとともに、自分自身も進んで周りの人の役に立とうと行動できる人になってください。

そして、新しい時代を担う人として、何事にも挑戦する心と、相手を思いやることのできる優しい気持ちを大切に、自分らしく中学校生活を歩んでいってください。

卒業生の皆さん一人ひとりの未来が輝き続けることを願うとともに、保護者の皆様に心からお祝いを申し上げ、今日の門出に際してのお祝いのことばといたします。

令和4年3月23日 愛川町教育委員会」。

おめくりいただきまして、次は中学校です。

「輝く光の中、春の訪れを感じる季節となりました。〇〇中学校卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんが期待と希望に胸をふくらませて中学校に入学してから、三年の月日が過ぎようとしています。

皆さんにとって、一日一日が、かけがえのない貴重な日々の連続であったことと思います。

さて、卒業生の皆さんが生きていくこれからの社会は、変化が速く、先行き不透明な時代と言われ、予測困難な様々な課題に向き合い、異なる文化や価値観をもつ世界の人たちと対話し、互いの問題を共有、協力しながら解決策を導く力が必要になります。

様々な経験・立場・意見の違う人たちとの、最善の解決方法を導き出していく力の素地は、

中学校で培ってきたことと思いますが、これからも、その力を磨き高め、皆さんの手でよりよい社会を築いていってくれることを願っております。

そして、9年間の義務教育の中で、皆さんの健やかな成長を願い、温かく見守ってくださったご家族の方々や先生方、地域の方々への感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。

卒業生の皆さん一人ひとりの未来が輝き続けることを願うとともに、保護者の皆様に心からお祝いを申し上げ、今日の門出に際してのお祝いのことばといたします。

令和4年3月9日 愛川町教育委員会」。

右側のページ、入学式の教育委員会のことばとなります。

「新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から皆さんは、〇〇小学校の1年生です。

これから始まる小学校での生活では、やさしいお兄さんやお姉さん、先生方、地域の人たちが、皆さん一人一人のことを見守ってくれます。

皆さんは、元気いっぱいの今の気持ちをいつまでも大切に持ち続け、お友達といっしょに、たくさん学び、楽しい毎日を過ごしてください。

新入生の皆さんの健やかな成長をお祈りするとともに、保護者の皆様に心からお祝いを申し上げ、教育委員会のことばといたします。

令和4年4月6日 愛川町教育委員会」。

最後のページです。中学校になります。

「〇〇中学校新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。

暖かな春の日ざしを浴び、今、皆さんの心は、新しい友達との出会いや、勉強のこと、部活動のことなど、中学生としての新たな希望に満ちあふれていることでしょう。

中学校時代は、人生の中でも大きく成長する時期であり、自分を磨けば磨くほど心も体もたくましくなります。

学業をはじめ、様々なことに挑戦する中で、今この時にしかできない経験を、積み重ねていってください。

そして周囲の多様な考え方にもたくさん触れながら、仲間と共に未来を切り拓く力をつけてほしいと願っています。

時には、辛く困難な場面に直面することもあるでしょう。そのような時は、皆さんを温かく見守り、支えてくれる家族や友人、先生や地域の方と共に考え、課題の解決に立ち向かってください。

新入生の皆さんが、実りある中学校生活を送られますことを期待するとともに、保護者の皆様に心からお祝いを申し上げ、教育委員会のことばといたします。

令和4年4月5日 愛川町教育委員会」。

以上となります。よろしくお願いいたします。

○（佐藤教育長） それでは、これより質疑に入ります。

ご質疑、ご意見等ありましたらお願いいたします。

篠崎委員。

○（篠崎委員） おはようございます。

「教育委員会のことば」の小学校の入学式のことについてですけれども、基本的な質問で申し訳ないのですが、1年生に上がられるお子さんは、まだ字があまり読めないということで作られた文章になりますか。これはお母さんが読んであげるといったイメージなのでしょうが、お子さんも少しずつ幼稚園などでお勉強されていると思いますので、お子さんが自分で読めるように平仮名の部分なども入れてあげたらいいのかなという気がしました。

このような提案で申し訳ないですけれども、もし検討する場がありましたら、ご検討いただければと思います。

○（佐藤教育長） 指導室長。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） 今、篠崎委員さんがおっしゃられたのは、この文面をもう少し優しい言葉でという意味でしょうか。

○（篠崎委員） そうです。お子さんが少し読める部分を平仮名で作ってあげて、あとはお母様達に向けた「健やかな成長をお祈りするとともに」などというところは、漢字のままでいいと思うのですが、1年生が少しだけ読めるところがあるといいなと思いました。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） ありがとうございます。

○（佐藤教育長） 指導室長。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） 1年生向けにルビ、振り仮名を振らせていただくような形で、入学式はこのようにさせていただきましたが、子ども達は、その振り仮名を読みながら、きっと読める子はそこで感じ取ってもらえるのかなと思っております。ただ、全ての子が平仮名を完全に読めるわけではないので、そちらについては保護者の方にフォローしていただき、一緒に読んでもらうというようなことで、内容的には、1年生に贈っている言葉に関しては、優しい言葉で考えたつもりではありますが、改めて内容を、もう少し優しくできるところは変えるという、そんなイメージでよろしいですか。

- （篠崎委員）　そうですね、今年はこれでも大丈夫ですけれども、今後考えていただくときに、そんな意見もあったなと頭の片隅に置いていただければいいと思います。よろしく願いいたします。
- （茅指導室長兼教育開発センター所長）　ありがとうございます。
- （佐藤教育長）　入学式では、学校で読み上げをしていますか。
- （茅指導室長兼教育開発センター所長）　今回、コロナウイルス感染症の関係もあって、できるだけ短時間で行いたいということですので、こちらは差し込んだ状態で、後ほどお読みくださいというアナウンスをいたします。
- （佐藤教育長）　よろしいですか、篠崎委員。
- （篠崎委員）　はい。
- （佐藤教育長）　今後、検討するというところでお願いします。
他に。
梅澤委員さん。
- （梅澤委員）　1枚目の1ページ目、小学校卒業式の「皆さん一人ひとり」が、「一人」、「ひとり」なんですが、小学校入学式は「一人一人」で文になっているんですね。これは何か意図的に変えたりしたのですか。
- （佐藤教育長）　指導室長。
- （茅指導室長兼教育開発センター所長）　特に意図はございません。ここはそろえていきたいと思います。ありがとうございます。
- （梅澤委員）　もう一つ。
- （佐藤教育長）　梅澤委員。
- （梅澤委員）　中学校卒業式、2ページ目、文化のことが書かれていて、とてもよかったなと思って見えています。そこの後半ですね、「互いの問題を共有、協力しながら」のところですが、恐らく今の考え方で言うと、「共有、協力」は「協働」という一言で置き換えられるかなと。目的を共にして協力するという意味合いが入りますので、そのことを先に言われたら共有も入ると考えられますので、その一言にまとめたらどうかなというのが1つ目です。
2つ目、その後、「しながら」の後ですね。「解決策を導く力」、おっしゃるとおりですが、これだとアイデアを出して終わりそうな感じがするので、「解決する力」ではいかがでしょうか。問題解決力という言葉もあるので、「解決する力」はいかがかなと思います。以上2点、提案的な意見というふうにかけて、いかがでしょうか。

○（佐藤教育長） 指導室長。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） ありがとうございます。

今おっしゃられたのは、「互いの問題を協働しながら解決する力が必要になります」、そういうことでよろしいですね。

○（梅澤委員） おっしゃるとおりです。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） はい、ありがとうございます。

○（梅澤委員） 他の委員さんがよろしければ。

○（佐藤教育長） 今の2つのご意見、いかがですか。

まず「協働」ですね。「共有、協力」を「協働」に変える。2つ目のご意見は、「解決策を導く力」を、このところを「解決する力」に変えたらどうでしょうという、そういうご意見でした。

よろしいでしょうか。変えてもいいですよ。

（「はい」との声あり）

○（佐藤教育長） それでは、そのように変更をお願いします。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） はい、ありがとうございました。

○（佐藤教育長） 他にございますか。

大貫委員。

○（大貫委員） この文章を読んでいて、相変わらず上から目線の文章だと思っています。

特にどこにそれが表れているかという、例えば、中学校の卒業生の皆さんの下から7行目から6行目で、「温かく見守ってくださったご家族の方々や先生方、地域の方々へ」とありますよね。これと、同じく中学校の新入生の皆さん、下から6行目に「支えてくれる家族や友人、先生や地域の方」、何気なく読んじゃいますけれども、何を言っているかって、私はこういうふうに変えたほうがいいと思います。

まず、中学校の卒業式のほうは、「ご家族や先生方」、ご家族「の方々」を取っちゃって、「先生方」で「地域の方々へ」というふうにして、少し軽くします。そうすると、中学校の新入生の文章とちょうどうまくバランスが取れるんですよ。細かいところだけでも、こういうところを気にしてやると、本当に練って文章を作っているなと思います。

そもそももう教育界では、あんまり「方」とか「方々」というのは、ずっと前からあまり使わないんですね。使わないといたって、使っちゃいけないとかそういうお達しが来たわけじゃないけれども、「方」というのはなるべく使わないようにしようと、もう30年ぐらい

前から言っているんです。だからそんなようなことを考えて、今のように少し軽くしたほうが、より柔らかい文章になるかなと思います。梅澤先生が言われたようなこととはちょっと意味が違いますけれども、一応意見として。これはあくまでも期待を含んでありますから、これに関して駄目だとかいいとか言っているわけじゃなくて、こうしたほうがすごく柔らかくていいんじゃないですかという意見を述べさせていただきました。

以上です。

- （茅指導室長兼教育開発センター所長） ありがとうございます。

「温かく見守ってくださったご家族や先生方、地域の方々への感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。」というように文面を改めたいと思いますが、よろしいですか。

- （大貫委員） この意見がもし尊重されるのであれば、中学校の新入生のほうの文章は、最後のところ「地域の方」ではおかしいんですよ。ここは「地域の方々」なんです。全部並べてきて複数だから「方々」なんですね。ちょっとうるさいことを申し上げて。

- （茅指導室長兼教育開発センター所長） ありがとうございます。

そうすると、同じような表現に入学式もということですね。

- （大貫委員） そうです。単発で載るから、比べて誰も読みはしないけれども、せっかく出すのであれば、いいものを出したいと思って言いました。

- （茅指導室長兼教育開発センター所長） ありがとうございます。

- （佐藤教育長） 今、「方々」のところのご意見をいただきましたけれども、何かこのところでご意見等はございますか。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） 基本的に「方々」を取るということで、最初の卒業式の教育委員会のことばは「方々」を取って、「ご家族や先生方」という形でよろしいですか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） 入学式のほうは「方々」という形で、複数ですから「地域の方々」という形に表現を変えろというご意見ですが、これもよろしいですか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） 他にいかがでしょうか。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） それでは、特にならぬでございますので、卒業式・入学式「教育委員会のことば」についてはご了承願います。

それでは、日程第4、協議事項については以上とさせていただきます。

◎日程第5

- （佐藤教育長） 日程第5、その他を議題といたします。

初めに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況についての説明をお願いいたします。

指導室長。

- （茅指導室長兼教育開発センター所長） 指導室長です。

指導室より報告いたします。資料3になります。

1月11日が始業式でしたが、3学期を迎えるに当たりまして、1月6日付で小中学校長宛てに文書を発出しております。これまでと同様の配慮事項を改めて確認している文書ではありますが、学校に持ち込まない、学校内に広げないことをキーワードとして、注意喚起をしているものです。

また、その下、別紙になります。

「まん延防止等重点措置に伴う今後の教育活動について」は、1月19日の校長会で校長先生方と確認した内容を盛り込みまして、県教育委員会からの通知文と併せまして、20日付で学校長宛てに送付した文書になります。

基本的には、これまで通り感染症予防対策を講じながら学びを継続させてまいります。こちらの内容に併せまして保護者のご理解、ご協力もお願いしながら、教育活動を進めていく考えであります。

指導室からは以上であります。

- （佐藤教育長） 生涯学習課長。

- （上村生涯学習課長） 生涯学習課長。

着座にて失礼いたします。

続きまして、「生涯学習課 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応一覧（令和4年1月24日現在）」の資料でございます。

前回からの追加、変更事項につきましては、二重線で記させていただいております。

まず、施設でございます。

丸の3つ目、文化会館、半原公民館、中津公民館でございます。

1月21日金曜日から2月13日日曜日まで、まん延防止等の重点措置区域に指定されており

ますことから、現在の午後9時閉館を午後8時に短縮し、また、各部屋の定員を減らして運営をいたしております。

なお、文化会館のホールでございますが、1月26日からワクチン3回目接種のため、当面の間使用不可としているところでございます。

1枚おめくりいただきまして、かわせみ広場でございます。

こちらは、地域のかわせみ広場、小学校のかわせみ広場、中津小学校、菅原小学校、中津第二小学校で実施をしておりましたが、1月21日からまん延防止等重点措置の指定を踏まえ、参加者の安全を最優先に考え、休所、学校かわせみ広場休止としているところでございます。

続きまして、児童館の管理運営についてでございます。

こちらでもまん延防止の指定期間、町施設の取組、公民館8時閉館等について、区へ周知を図ったところでございます。

続きまして、行事でございます。

まず、再会のつどい、こちらは1月9日日曜日に愛川町文化会館におきまして、午前11時から11時半の時間で実施をいたしました。

その下でございます。

2部制で時間を短縮して実施いたしました令和4年成人式でございます。1月9日文化会館で、第1部は愛川東中学校区、時間は午後1時から1時45分まで。第2部は愛川中学校、愛川中原中学校区の方を対象に、午後3時から3時45分まで実施したところでございます。

なお、再会のつどい、成人式につきましては、入り口での検温、手指消毒、受付にアクリル板を設置する、座席は間隔を空け、入替え等においては消毒、扉の開放、空調により常時換気を実施。式典後も会食を控える等、感染予防対策を引き続き実施、徹底いただくよう、チラシ、アナウンスを行いまして、実施したところでございます。

続きまして、書面開催でございます。

愛川町青少年健全育成大会、1月16日日曜日を予定しておりましたが、育成会2団体の実践について、書面で資料を作成しまして、書面開催に変更しております。

最後でございます。書面開催でございます。

愛川町PTA連絡協議会活動研究大会、2月19日土曜日に文化会館で行う予定でありましたが、コロナ禍における各PTAの実践についてというテーマで、書面で開催する予定としております。

生涯学習課、以上でございます。

- （佐藤教育長） スポーツ・文化振興課長。
- （松川スポーツ・文化振興課長） スポーツ・文化振興課です。

それでは、スポーツ・文化振興課所管の施設・行事・会議等の対応につきまして、前回との変更点を中心にご説明申し上げます。

公共体育施設につきましては、県内のまん延防止等重点措置の定められたことに伴いまして、21日金曜日から当面の間、厚木市の状況を踏まえまして、現在の運用と同様、21時までの開館とさせていただきます。しかしながら、第1号公園体育館のトレーニングルームにつきましては、定員15名、2部制によって運営を行うこととしております。

学校開放事業についてでございます。屋内、屋外ともに9時半の終了解散時間を21時と定めまして、いずれも厚木市の状況を踏まえながら開館をしております。

行事についてでございます。2月5日土曜日に実施を予定しております町民ラグビー観戦ツアーでございますが、本日の段階で、三菱ダイナボアーズさんのギオンスタジアムにおける試合が3月も開催されるという情報をいただき、そちらに変更しながら実施しようということ考えております。

郷土資料館の事業でございます。12月7日から1月23日日曜日までは、「戦争の記憶－戦後76年－」と題しまして、企画展を実施いたしました。今後、2月1日からは、ふるさと愛川写真展「ふるさと百景」を実施いたします。また、古文書講座を2月3日、10日、17日、現段階におきましては、感染予防対策に配慮をいたしながら進めていきたいと考えております。

スポーツ推進委員の事業につきましては、スポーツ推進委員の研修会を2月13日に第1号公園体育館で、現段階においては実施を予定しております。

スポーツ協会におけますスポーツ協会強化育成事業（スポーツセミナー）、こちらにつきましても、第1号公園体育館におきまして2月27日に実施を予定しております。

スポーツ少年団の交流事業につきましては、2月5日土曜日10時から実施を予定しておりましたが、今朝の段階で、少年少女の感染対策に配慮し、中止という決定をさせていただいたところでございます。

会議等につきましては、スポーツ協会の役員会を1月の末に実施の予定、文化協会の役員会、そして役員の改選時期に当たりますことから選考委員会を1月28日及び2月7日に実施予定をしております。

最後になりますが、第3回の文化財保護委員会議を2月9日に実施いたします。

いずれにいたしましても、厚木市の体育施設等の状況、また学校教育現場の小中学校のご意見、そして、社会情勢などを考慮しながら、適切な運営に努めていきたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○（佐藤教育長） これより質疑に入ります。

ご質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） 特によろしいでしょうか。

施設関係については、2月13日までですよね。

○（松川スポーツ・文化振興課長） 当面2月13日ということです。ただ、当面の間という表記でアナウンスはさせていただいております。

○（佐藤教育長） よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

○（佐藤教育長） それでは、特にご質疑、ご意見等ありませんので、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況については、ご了承願います。

次に、その他に移りたいと思いますが、何かございますか。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） よろしいでしょうか。

それでは、本日の案件につきましては全て終了いたしました。各委員からご意見ご感想等がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） 特によろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

○（佐藤教育長） それでは、事務局で何かございますか。

（「特にございません」との声あり）

◎閉会

○（佐藤教育長） それでは、1月の定例会の議事日程が全て終了いたしましたので、閉会したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」との声あり）

○（佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、1月の定例会を閉会といたします。

大変お疲れさまでございました。

なお、次回の教育委員会定例会の日程は、令和4年2月28日月曜日、午前9時から201会議室で開催いたしますので、よろしく願いいたします。

愛川町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名をいたします。

令和4年2月28日

教育委員会教育長

佐藤 照明

教育委員会

教育長職務代理者

大貫 洋

教 育 委 員

榮 利 隆 一

教 育 委 員

梅 澤 秋 久

教 育 委 員

篠 崎 美 和

調 整 職 員

熊 坂 健 一